

SP6 RNA Polymerase – 3000U, Part Number 600151

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: SP6 RNA Polymerase – 3000U, Part Number 600151		
品番 (化学検査キット)	: 600151		
部品番号	5X Transcription Buffer	600110-82	
	RNA Polymerase Dilution Buffer	600110-83	
	SP6 RNA Polymerase	600151-51	
供給者/ 製造者	: 会社名 アジレント・テクノロジー株式会社		
	住所 〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1		
	電話番号 +81-42-660-3111		
緊急連絡電話番号 (受付時間)	: CHEMTREC®: +(81)-345209637		
化学製品の推奨される用途	: 分析試薬。		
	5X Transcription Buffer	1 ml	
	RNA Polymerase Dilution Buffer	1 ml	
	SP6 RNA Polymerase	0.06 ml (3000 U 50 U/μl)	

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

5X Transcription Buffer  
H412 水生環境有害性 長期(慢性) – 区分3

RNA Polymerase Dilution Buffer  
H320 眼刺激性 – 区分2B

SP6 RNA Polymerase  
H320 眼刺激性 – 区分2B

### GHS ラベル要素

注意喚起語 : 5X Transcription Buffer 注意喚起語なし。

RNA Polymerase Dilution Buffer 警告

SP6 RNA Polymerase 警告

危険有害性情報 : 5X Transcription Buffer H412 – 長期継続的影響によって水生生物に有害

RNA Polymerase Dilution Buffer H320 – 眼刺激

SP6 RNA Polymerase H320 – 眼刺激

### 注意書き

安全対策 : 5X Transcription Buffer P273 – 環境への放出を避けること。

RNA Polymerase Dilution Buffer P264 – 取扱い後はよく洗うこと。

SP6 RNA Polymerase P264 – 取扱い後はよく洗うこと。

### 応急措置

5X Transcription Buffer 該当しない

RNA Polymerase Dilution Buffer P305 + P351 + P338 – 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

SP6 RNA Polymerase P305 + P351 + P338 – 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

### 保管

5X Transcription Buffer 該当しない

RNA Polymerase Dilution Buffer 該当しない

SP6 RNA Polymerase 該当しない

### 廃棄

5X Transcription Buffer P501 – 内容物及び容器を市町村条例、都道府県条例、国内法令及び国際条約の規定に従って廃棄すること。

RNA Polymerase Dilution Buffer 該当しない

SP6 RNA Polymerase 該当しない

## 2. 危険有害性の要約

**補足的なラベル要素** : 5X Transcription Buffer 認知済みのものは無し。  
RNA Polymerase Dilution Buffer 認知済みのものは無し。  
SP6 RNA Polymerase 認知済みのものは無し。

**その他の危険有害性** : 5X Transcription Buffer 認知済みのものは無し。  
RNA Polymerase Dilution Buffer 認知済みのものは無し。  
SP6 RNA Polymerase 認知済みのものは無し。

## 3. 組成及び成分情報

**化学物質・混合物の区分** : 5X Transcription Buffer 混合物  
RNA Polymerase Dilution Buffer 混合物  
SP6 RNA Polymerase 混合物

### CAS 番号/他の特定名

化学名又は一般名	%	CAS登録番号	官報公示整理番号	
			化審法	労働安全衛生法
5X Transcription Buffer				
2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール	≤10	77-86-1	2-318	(2)-318
塩化ナトリウム	≤10	7647-14-5	1-236	7-(3)-1053
塩化マグネシウム	≤10	7786-30-3	1-233	(1)-233
RNA Polymerase Dilution Buffer				
グリセリン	≥50 - ≤60	56-81-5	2-242	(2)-242
SP6 RNA Polymerase				
グリセリン	≥50 - ≤60	56-81-5	2-242	(2)-242

## 4. 応急措置

**吸入した場合** : 5X Transcription Buffer 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

RNA Polymerase Dilution Buffer 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

SP6 RNA Polymerase 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

## 4. 応急措置

皮膚に付着した場合	: 5X Transcription Buffer	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
	SP6 RNA Polymerase	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
眼に入った場合	: 5X Transcription Buffer	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。炎症がおさまらない場合、医師の診断を受ける。
	SP6 RNA Polymerase	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。炎症がおさまらない場合、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 5X Transcription Buffer	水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	SP6 RNA Polymerase	水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

#### 予想される急性健康影響

吸入した場合	: 5X Transcription Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。
	SP6 RNA Polymerase	重大な作用や危険有害性は知られていない。

## 4. 応急措置

皮膚に付着した場合	: 5X Transcription Buffer RNA Polymerase Dilution Buffer SP6 RNA Polymerase	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
眼に入った場合	: 5X Transcription Buffer RNA Polymerase Dilution Buffer SP6 RNA Polymerase	重大な作用や危険有害性は知られていない。 眼刺激 眼刺激
飲み込んだ場合	: 5X Transcription Buffer RNA Polymerase Dilution Buffer SP6 RNA Polymerase	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
<b>過剰にばく露した場合の徴候症状</b>		
吸入した場合	: 5X Transcription Buffer RNA Polymerase Dilution Buffer SP6 RNA Polymerase	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
皮膚に付着した場合	: 5X Transcription Buffer RNA Polymerase Dilution Buffer SP6 RNA Polymerase	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
眼に入った場合	: 5X Transcription Buffer RNA Polymerase Dilution Buffer  SP6 RNA Polymerase	特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 流涙 充血 有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 流涙 充血
飲み込んだ場合	: 5X Transcription Buffer RNA Polymerase Dilution Buffer SP6 RNA Polymerase	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
応急処置をする者の保護	: <del>5</del> X Transcription Buffer  RNA Polymerase Dilution Buffer  SP6 RNA Polymerase	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
医師に対する特別な注意事項	: 5X Transcription Buffer  RNA Polymerase Dilution Buffer  SP6 RNA Polymerase	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 5X Transcription Buffer RNA Polymerase Dilution Buffer SP6 RNA Polymerase	火災に応じた消火剤を使用する。 火災に応じた消火剤を使用する。 火災に応じた消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	: 5X Transcription Buffer RNA Polymerase Dilution Buffer SP6 RNA Polymerase	認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。
特有の危険有害性	: <del>5</del> X Transcription Buffer  RNA Polymerase Dilution Buffer  SP6 RNA Polymerase	火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。本製品は水生生物に対して有害であり、長期にわたり持続する影響を有する。本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。



## 5. 火災時の措置

<b>有害な熱分解生成物</b>	: 5X Transcription Buffer	分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 ハロゲン化合物 金属酸化物
	RNA Polymerase Dilution Buffer	分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素
	SP6 RNA Polymerase	分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素
<b>特有の消火方法</b>	: 5X Transcription Buffer	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	SP6 RNA Polymerase	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
<b>消火活動を行う者の特別な保護 具及び予防措置</b>	: 5X Transcription Buffer	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェース部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェース部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	SP6 RNA Polymerase	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェース部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

<b>非緊急時対応要員について</b>	: 5X Transcription Buffer	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	SP6 RNA Polymerase	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
<b>緊急時対応要員について</b>	: 5X Transcription Buffer	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報を注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報を注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	SP6 RNA Polymerase	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の注

## 6. 漏出時の措置

意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

### 環境に対する注意事項

: 5X Transcription Buffer

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。

RNA Polymerase Dilution Buffer

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。

SP6 RNA Polymerase

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材: 5X Transcription Buffer

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

RNA Polymerase Dilution Buffer

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

SP6 RNA Polymerase

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 安全に取扱うための注意事項

#### 安全取扱注意事項

: 5X Transcription Buffer

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。環境への放出を避けること。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。

RNA Polymerase Dilution Buffer

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。

SP6 RNA Polymerase

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。

#### 衛生対策

: 5X Transcription Buffer

本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

RNA Polymerase Dilution Buffer

本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

SP6 RNA Polymerase

本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

<b>保管</b>		
<b>安全な保管条件</b>	: 5X Transcription Buffer	現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質（セクション10を参照）および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質（セクション10を参照）および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。
	SP6 RNA Polymerase	現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質（セクション10を参照）および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

## 8. ばく露防止及び保護措置

**設備対策** : 全体換気装置は作業者がばく露される空中浮遊物質濃度の管理に十分なものを使用する。

### ばく露限界

なし。

### 保護具

#### 呼吸用保護具

: 危険性とばく露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。

#### 手の保護具

: リスク評価によって必要とされる場合は、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。手袋製造業者により特定されたパラメータを考慮して、手袋の使用中に手袋がまだ保護性を維持しているかを確認すること。あらゆる手袋の材料は製造業者が異なれば透過時間も異なる可能性があることに注意する必要がある。いくつかの物質から成る混合物の場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。

#### 眼、顔面の保護具

: リスク評価によって必要とされる場合は、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない: 耐化学物質飛沫よけゴーグル。

#### 皮膚及び身体の保護具

: 作業員の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。

## 9. 物理的及び化学的性質

特に明記されていない限り、性質の測定条件はすべて、標準の温度と圧力である。

### 外観

#### 物理状態

: 5X Transcription Buffer	液体
RNA Polymerase Dilution Buffer	液体
SP6 RNA Polymerase	液体

## 9. 物理的及び化学的性質

- 色 : 5X Transcription Buffer 情報なし。  
RNA Polymerase Dilution 情報なし。  
Buffer
- 臭い : 5X Transcription Buffer 情報なし。  
RNA Polymerase Dilution 情報なし。  
Buffer
- 臭いのしきい値 : 5X Transcription Buffer 情報なし。  
RNA Polymerase Dilution 情報なし。  
Buffer
- pH : 5X Transcription Buffer 8  
RNA Polymerase Dilution 7.7  
Buffer
- 融点/凝固点 : 5X Transcription Buffer 0°C (32°F)  
RNA Polymerase Dilution 情報なし。  
Buffer
- 沸点又は初留点及び沸点範囲 : 5X Transcription Buffer 100°C (212°F)  
RNA Polymerase Dilution 情報なし。  
Buffer
- 引火点 : SP6 RNA Polymerase 情報なし。

化学名又は一般名	密閉式			開放式		
	°C	F	方法	°C	F	方法
<b>RNA Polymerase Dilution Buffer</b>						
エチレンジアミン四酢酸	>100	>212	DIN 51758			
(式中、R*は、R*) - 1,4-ジメルカプトブタン-2,3-ジオール	>110	>230				
<b>SP6 RNA Polymerase</b>						
(式中、R*は、R*) - 1,4-ジメルカプトブタン-2,3-ジオール	>110	>230				
グリセリン				177	350.6	

- 燃焼点 : 5X Transcription Buffer 情報なし。  
RNA Polymerase Dilution 情報なし。  
Buffer
- 蒸発速度 : 5X Transcription Buffer 情報なし。  
RNA Polymerase Dilution 情報なし。  
Buffer
- 可燃性 : 5X Transcription Buffer 該当しない  
RNA Polymerase Dilution 該当しない  
Buffer
- 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : 5X Transcription Buffer 該当しない  
RNA Polymerase Dilution 情報なし。  
Buffer
- 蒸気圧 : SP6 RNA Polymerase 情報なし。



## 9. 物理的及び化学的性質

化学名又は一般名	20°Cの蒸気圧			50°Cの蒸気圧		
	mm Hg	kPa	方法	mm Hg	kPa	方法
<b>5X Transcription Buffer</b>						
水	23.8	3.2		92.258	12.3	
2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	<0.00075006	<0.0001				
<b>RNA Polymerase Dilution Buffer</b>						
水	23.8	3.2		92.258	12.3	
グリセリン	0.000075	0.00001		0.0025	0.00033	
<b>SP6 RNA Polymerase</b>						
水	23.8	3.2		92.258	12.3	
グリセリン	0.000075	0.00001		0.0025	0.00033	

<b>相対ガス密度</b>	: 5X Transcription Buffer	情報なし。																								
	RNA Polymerase Dilution Buffer	情報なし。																								
	SP6 RNA Polymerase	情報なし。																								
<b>相対密度</b>	: 5X Transcription Buffer	情報なし。																								
	RNA Polymerase Dilution Buffer	情報なし。																								
	SP6 RNA Polymerase	情報なし。																								
<b>溶解度</b>	: 5X Transcription Buffer	以下の物質に容易に溶解する: 冷水 および 温水。																								
	RNA Polymerase Dilution Buffer	以下の物質に溶解: 冷水 および 温水。																								
	SP6 RNA Polymerase	以下の物質に溶解: 冷水 および 温水。																								
<b>n-オクタノール/水分配係数</b>	: 5X Transcription Buffer	該当しない																								
	RNA Polymerase Dilution Buffer	該当しない																								
	SP6 RNA Polymerase	該当しない																								
<b>自然発火点</b>	: <table border="1"> <thead> <tr> <th>化学名又は一般名</th> <th>°C</th> <th>°F</th> <th>方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>RNA Polymerase Dilution Buffer</b></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グリセリン</td> <td>370</td> <td>698</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エチレンジアミン四酢酸</td> <td>&gt;400</td> <td>&gt;752</td> <td>VDI 2263</td> </tr> <tr> <td><b>SP6 RNA Polymerase</b></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グリセリン</td> <td>370</td> <td>698</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	化学名又は一般名	°C	°F	方法	<b>RNA Polymerase Dilution Buffer</b>				グリセリン	370	698		エチレンジアミン四酢酸	>400	>752	VDI 2263	<b>SP6 RNA Polymerase</b>				グリセリン	370	698		
化学名又は一般名	°C	°F	方法																							
<b>RNA Polymerase Dilution Buffer</b>																										
グリセリン	370	698																								
エチレンジアミン四酢酸	>400	>752	VDI 2263																							
<b>SP6 RNA Polymerase</b>																										
グリセリン	370	698																								
<b>分解温度</b>	: 5X Transcription Buffer	情報なし。																								
	RNA Polymerase Dilution Buffer	情報なし。																								
	SP6 RNA Polymerase	情報なし。																								
<b>粘度</b>	: 5X Transcription Buffer	情報なし。																								
	RNA Polymerase Dilution Buffer	情報なし。																								
	SP6 RNA Polymerase	情報なし。																								
<b>粒子特性</b>																										
<b>中央粒径値</b>	: 5X Transcription Buffer	該当しない																								
	RNA Polymerase Dilution Buffer	該当しない																								
	SP6 RNA Polymerase	該当しない																								
<b>その他のデータ</b>																										
追加情報なし																										

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: 5X Transcription Buffer	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	SP6 RNA Polymerase	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
化学的安定性	: 5X Transcription Buffer	製品は安定である。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	製品は安定である。
	SP6 RNA Polymerase	製品は安定である。
危険有害反応可能性	: 5X Transcription Buffer	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	SP6 RNA Polymerase	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	: 5X Transcription Buffer	特にデータは無い。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	特にデータは無い。
	SP6 RNA Polymerase	特にデータは無い。
混触危険物質	: 5X Transcription Buffer	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
	SP6 RNA Polymerase	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
危険有害な分解生成物	: 5X Transcription Buffer	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	RNA Polymerase Dilution Buffer	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	SP6 RNA Polymerase	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	ばく露時間
5X Transcription Buffer 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール 塩化ナトリウム 塩化マグネシウム	LD50 経皮	ラット	>5000 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	3000 mg/kg	-
	LD50 経皮	ラット - オス、メス	>2000 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	2800 mg/kg	-
RNA Polymerase Dilution Buffer グリセリン	LD50 経口	ラット	12600 mg/kg	-
SP6 RNA Polymerase グリセリン	LD50 経口	ラット	12600 mg/kg	-

### 急性毒性の推定

製品 / 成分の名称	経口 (mg/kg)	経皮 (mg/kg)	吸入 (気体) (ppm)	吸入 (蒸気) (mg/l)	吸入 (粉じん/ミスト) (mg/l)
5X Transcription Buffer 5X Transcription Buffer 塩化ナトリウム 塩化マグネシウム	200000	N/A	N/A	N/A	N/A
	3000	N/A	N/A	N/A	N/A
	2800	2500	N/A	N/A	N/A
RNA Polymerase Dilution Buffer グリセリン	12600	N/A	N/A	N/A	N/A
SP6 RNA Polymerase					

## 11. 有害性情報

グリセリン	12600	N/A	N/A	N/A	N/A
-------	-------	-----	-----	-----	-----

### 刺激性/腐食性

製品 / 成分の名称	結果	種類	スコア	ばく露時間	観察
5X Transcription Buffer 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール 塩化ナトリウム	皮膚 - 中程度の刺激	ウサギ	-	25 %	-
	皮膚 - 強度の刺激	ウサギ	-	500 mg	-
	眼 - 中程度の刺激	ウサギ	-	24 時間 100 mg	-
	眼 - 中程度の刺激 皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ ウサギ	- -	24 時間 500 mg	- -
RNA Polymerase Dilution Buffer グリセリン	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
SP6 RNA Polymerase グリセリン	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-

### 呼吸器感作/皮膚感作

情報なし。

### 生殖細胞変異原性

情報なし。

### 発がん性

情報なし。

### 生殖毒性

情報なし。

### 特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	カテゴリー	暴露経路	標的器官
5X Transcription Buffer 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	区分3	-	気道刺激性

### 特定標的臓器毒性、反復ばく露

情報なし。

### 誤えん有害性

情報なし。

### その他の情報

: 5X Transcription Buffer

RNA Polymerase Dilution Buffer  
SP6 RNA Polymerase

有害症状には以下の症状が含まれる: 皮膚感作を起こすことがある。  
情報なし。  
情報なし。

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

## 12. 環境影響情報

製品 / 成分の名称	結果	種類	ばく露時間
<b>5X Transcription Buffer</b> 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	急性 EC50 >980 mg/l 真水	ミジンコ類	48 時間
塩化ナトリウム	急性 NOEC 520 mg/l 真水 急性 EC50 2430000 µg/l 真水 急性 EC50 519.6 mg/l 真水 急性 EC50 402.6 mg/l 真水 急性 IC50 6.87 g/L 真水 急性 LC50 1000000 µg/l 真水 慢性 LC10 781 mg/l 真水	ミジンコ類 藻類 - Navicula seminulum 甲殻類 - Cypris subglobosa ミジンコ類 - Daphnia magna 水生植物 - Lemna minor 魚類 - Morone saxatilis - 幼虫 甲殻類 - Hyalella azteca - 幼若体 (ひな鳥、孵化したての幼魚、離乳子畜)	48 時間 96 時間 48 時間 48 時間 96 時間 96 時間 3 週
塩化マグネシウム	慢性 NOEC 6 g/L 真水 慢性 NOEC 0.314 g/L 真水 慢性 NOEC 100 mg/l 真水 急性 EC50 >100 mg/l 真水 急性 EC50 180000 µg/l 真水	水生植物 - Lemna minor ミジンコ類 - Daphnia pulex 魚類 - Gambusia holbrooki - 成体 藻類 - Desmodesmus subspicatus 甲殻類 - Eudiaptomus padanus ssp. padanus - 成体	96 時間 21 日 8 週 72 時間 48 時間
RNA Polymerase Dilution Buffer グリセリン	急性 IC50 6.8 mg/l 真水 急性 LC50 32000 µg/l 真水 急性 LC50 2120 mg/l 真水 急性 NOEC 100 mg/l 真水 慢性 NOEC 0.1 mg/l 真水	水生植物 - Lemna aequinoctialis ミジンコ類 - Daphnia hyalina - 成体 魚類 - Pimephales promelas 藻類 - Desmodesmus subspicatus 魚類 - Cyprinus carpio	96 時間 48 時間 96 時間 72 時間 35 日
SP6 RNA Polymerase グリセリン	急性 LC50 54000 mg/l 真水	魚類 - Oncorhynchus mykiss	96 時間
	急性 LC50 54000 mg/l 真水	魚類 - Oncorhynchus mykiss	96 時間

## 残留性・分解性

製品 / 成分の名称	テスト	結果	投与量	植種源
<b>5X Transcription Buffer</b> 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	OECD 301F Ready Biodegradability - Manometric Respirometry Test	97.1 % - 容易 - 28 日	30 mg/l	-
RNA Polymerase Dilution Buffer グリセリン	301D Ready Biodegradability - Closed Bottle Test	93 % - 30 日	-	-
SP6 RNA Polymerase グリセリン	301D Ready Biodegradability - Closed Bottle Test	93 % - 30 日	-	-

製品 / 成分の名称	水中における半減期	光分解	生分解性
<b>5X Transcription Buffer</b> 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	-	-	容易

## 生体蓄積性



## 12. 環境影響情報

製品 / 成分の名称	LogP <sub>ow</sub>	BCF	可能性
<b>5X Transcription Buffer</b> 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	-2.31	-	低
<b>RNA Polymerase Dilution Buffer</b> グリセリン	-1.76	-	低
<b>SP6 RNA Polymerase</b> グリセリン	-1.76	-	低

**土壌中の移動性** : 情報なし。

**オゾン層への有害性** : 該当しない

**他の有害影響** : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

## 13. 廃棄上の注意

**廃棄方法** : 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。清掃または洗浄されていない空容器を取り扱う際には注意しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。

## 14. 輸送上の注意

**UN / IMDG / IATA** : 規定なし。

**使用者のための特別な予防措置** : **使用者の施設内での輸送:** 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

**IMO機器によるばら積み運搬** : 情報なし。

## 15. 適用法令

### 消防法

カテゴリー	物質名 / 種類	危険性区分	注意喚起語	指定数量
<b>RNA Polymerase Dilution Buffer</b> 第四類危険物	以下を含む物質: 第三石油類 (水溶性)	III	火気厳禁	4000 L
<b>SP6 RNA Polymerase</b> 第四類危険物	以下を含む物質: 第三石油類 (水溶性)	III	火気厳禁	4000 L

**消防活動阻害物質** : 非該当

### 労働安全衛生法

該当しない

### 化学物質審査規制法

## 15. 適用法令

化学名又は一般名	状況	政令番号
RNA Polymerase Dilution Buffer エチレンジアミン四酢酸	優先評価化学物質	36

### 毒物及び劇物取締法

非該当

### 化学物質排出把握管理促進法

非該当

## 16. その他の情報

### 履歴

発行日/改訂版の日付 : 2022/04/18

前作成日 : 2019/08/19

バージョン : 6

### 略語の解説

ATE = 急性毒性推定値  
 BCF = 生物濃縮係数  
 GHS = 化学品の分類および表示に関する世界調和システム  
 IATA = 国際航空輸送協会  
 IBC = 中型運搬容器  
 IMDG = 国際海上危険物  
 LogPow = オクタノール/水の分配係数の対数  
 MARPOL = 海洋汚染防止条約、1973年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する1978年の議定書。(“Marpol” = 海洋汚染)  
 N/A = データなし  
 UN = 国際連合

### 分類を行うために使用する手順

分類	由来
5X Transcription Buffer 水生環境有害性 長期(慢性) - 区分3	算出方法
RNA Polymerase Dilution Buffer 眼刺激性 - 区分2B	算出方法
SP6 RNA Polymerase 眼刺激性 - 区分2B	算出方法

参照 : 情報なし。

前バージョンから変更された情報を指摘する。

### 注意事項

使用者への注意: このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。